

154プレス機械を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	11～12	会社工場内で屋根材の折り曲げ作業中、機械に手首を挟まれて骨折した。	24	7	30201	10～29
2	2019	1	18～19	工場内で金属プレス加工機の金型に製品を手でセットしていたとき、プレス機に不具合が起こり、停止位置で止まらず下に降りてきたため、右手指が挟まれ切断した。	56	7	11502	10～29
3	2019	1	10～11	80t折り曲げ機で鉄板のコの字曲げ加工中、10個目までは素材の下から支えて折り曲げていたが、11個目で右手親指を上にした状態で折り曲げた。その際、製品と上金型に右手親指を挟み骨折した。	33	7	170101	100～299
4	2019	1	10～11	80t折り曲げ機で鉄板のコの字曲げ加工中、10個目までは素材の下から支えて折り曲げていたが、11個目で右手親指を上にした状態で折り曲げた。その際、製品と上金型に右手親指を挟み骨折した。	33	7	11301	50～99
5	2019	1	9～10	工場内、40トンプレス機でワッシャーの穴あけ加工をしているとき、定規内に製品をはめ込んでペダルを踏む際、定規にはまっていなかったのを修正しようと思ったが、誤ってペダルを踏み左手中指を挟み負傷した。	54	7	11209	10～29
6	2019	1	14～15	金型のパネル品質確認のためプレス内に入り、左手をブランクホルダーに置き、上型を確認しようとしたと同時にクッションが下がり、左手中指と薬指をブランクホルダーとポンチの間に挟	28	7	11502	1000～9999

				まれて切創を負った。				
7	2019	1	9 ～ 10	工場で鉄板のアーチ曲げ作業中、鉄板を床に落とし拾おうとしたところ、バランスを崩し右示指を機械に挟まれ損傷した。	47	7	11209	10～ 29
8	2019	1	11 ～ 12	当社工場内にて、35トンプレスでブランク加工（抜き加工）をしていたところ、安全器をオフにした状態で使用し、右手人差し指・中指・薬指3本の第二関節から先を金型に挟んでしまい負傷した。	49	7	11209	1～9
9	2019	1	18 ～ 19	工場にて、プレス作業中、リフターがエアで上昇中、手を置いた際、リフターが下がり、左手薬指を挟み骨折した。	38	7	11509	300 ～ 499
10	2019	1	18 ～ 19	工場にて、プレス作業中、リフターがエアで上昇中、手を置いた際、リフターが下がり、左手薬指を挟み骨折した。	38	7	170101	100 ～ 299
11	2019	1	11 ～ 12	施設内において、ステンレス板（長さ2m、幅11.5cm、厚さ1mm）の曲げ加工作業中、手を滑らせてベンダとステンレス板の間に左手の指を挟んだ。その際、左示指中指不全切断した。	52	7	11209	1～9
12	2019	2	13 ～ 14	プレス75tの曲げ工程が遅れていたため応援に入った際、作業中にバランスを崩して足踏みスイッチを踏み、プレス機に右手親指と人差し指を挟み切断した。	63	7	11203	10～ 29
13	2019	2	11 ～ 12	派遣先工場でプレス加工中、機械へ原料である鉄の材料ロールをセットし、ロールの先端部を左手人差し指と中指で挟んで支えながら機械を作動していた。その際、材料のエッジ部分で左手のひらを切った。	27	8	11209	100 ～ 299
14	2019	2	11 ～ 12	ドラム缶を運ぶ際につまずいて転倒し、右手首を骨折した。	27	8	170101	100 ～ 299





31	2019	5	9 ～ 10	工場内のプレスラインにて、二人一組でプレス金型にパイプをセットしていたとき、相手がプレス機を起動させたのと同時に被災者が足を滑らせた。そのはずみで金型のガイドポストに左手を置いたところ、プレス機に挟まれて薬指と小指を切断した。	63	7	11203	10～ 29
32	2019	5	13 ～ 14	派遣先工場で自動車部品のプレス作業中、部品を下型へセットしているときに、突然上型が下降した。その際、右手人差し指を挟んで骨折し、皮膚を欠損した。	36	7	170101	100 ～ 299
33	2019	5	13 ～ 14	派遣先工場で自動車部品のプレス作業中、部品を下型へセットしているときに、突然上型が下降した。その際、右手人差し指を挟んで骨折し、皮膚を欠損した。	36	7	11502	10～ 29
34	2019	5	14 ～ 15	工場にて、ステンレス部品の角を丸くするため、プレス機にて加工中、目測を誤り、ステンレス材と一緒に指先まで機械に入れ、右手中指を挟み、骨折および挫滅創を負った。	46	7	170101	300 ～ 499
35	2019	5	14 ～ 15	工場にて、ステンレス部品の角を丸くするため、プレス機にて加工中、目測を誤り、ステンレス材と一緒に指先まで機械に入れ、右手中指を挟み、骨折および挫滅創を負った。	46	7	10805	10～ 29
36	2019	5	14 ～ 15	工場敷地内で、穴開けプレス作業中、パンチが穴に入ったと確認し、下型を固定したがパンチと穴がずれていた。パンチを上昇させようとスイッチを押した際、下死点超えをしていなかったためにパンチが数cm下降し、パンチが下型に接触し、欠けて飛散した約1.5mmの鉄破片が右目に当たり負傷した。	31	4	11301	50～ 99
37	2019	5	11 ～ 12	工場内にて、鉄板（1、2mm）を整形作業中、鉄板を右手に持ち、不注意から光線式安全装置の範囲外から右手をプレス機の中に入れ、鉄製のプレス金型と鉄板の間に右手示指と中指の先端を挟み、挫滅を負った。	57	7	11203	10～ 29
38	2019	6	11 ～ 12	出向先工場内でプレス加工中、右手人差し指を入れたまま、電源を切らずにレバーを下げたところ、挟まれて骨折した。	59	7	11209	50～ 99

39	2019	6	16 ～ 17	工場内にて、金属プレス作業中、製品にゴミが付着しており、手で除去しようとした際、起動スイッチ（フットペダル）を離すのが間に合わず挟んでしまい、左手挫滅創を負った。	21	7	11203	50～ 99
40	2019	6	13 ～ 14	作業現場にて、1人で金型を使いバッテリーケーブルの両端に端子を圧着する作業で、セットする位置を決めるために、治具の調整をして仮圧着を2回繰り返したところ、ケーブルガイドが閉じる前に端子を取り出そうと手を伸ばしてしまい、指を挟み右第1指に裂創を負った。	69	7	11502	10～ 29
41	2019	6	14 ～ 15	作業場でプレス機を使い、自動送りの粗材を、フットスイッチを踏んで加工し、できた製品を手で取り込んでいた際、取り損ね慌てて取ろうとしたとき、フットスイッチを踏んでプレス機金型のガイドポストに指を挟み左手小指を損傷した。	71	7	11502	1～9
42	2019	6	11 ～ 12	プレス加工中にカス踏みを発見して、プレスを停止させて金型内を清掃し、正規位置までレイアウトを寸動で動かした際、レイアウトと金型ブロックで左手第2指第1関節を挟み骨折した。	22	7	11502	50～ 99
43	2019	6	8 ～ 9	金型段替時に、金型を金型台車へ移動させる際、前方にいる被災者が、金型台車のストッパーが下がっていないことに気付き、ストッパーを下げようと咄嗟に指を入れてしまった。その際、金型とストッパーの間に指を挟まれ、右手人差し指先端部に裂傷を負った。	29	7	11502	1000 ～ 9999
44	2019	6	16 ～ 17	金属製品をプレスで切断中、金型の上に手を置いたまま切断したため、切断型とプレスの金型を叩くプレート面に左親指が挟まれ骨折した。	49	7	11203	10～ 29
45	2019	6	16 ～ 17	作業場内で金属製品を機械にセットして切断プレスの作業中、左親指を部品と一緒に挟み骨折した。	49	7	170101	100 ～ 299
			16	工場内にて、プレス加工時、金型にアルミ型材を抜く際、誤って				10～



55	2019	7	9 ～ 10	プレス機を作業中、品物を金型に入れにいったところ、誤って作動して左手中指の爪の辺りを座滅、骨折した。	58	7	11203	1～9
56	2019	7	11 ～ 12	当社工場内にて、30tプレス機を使用して鉄板の曲げ加工中、完了後の製品を左手で取りに行った際、誤ってフットスイッチを踏んでしまい、金型に左手第2指指先を挟み、挫傷を負った。	52	7	11209	1～9
57	2019	7	10 ～ 11	プレス作業の段取り作業で、金型に取り付けていたライナー材をすべて取り外したと思っていたところ、一枚のライナー材が上部の金型に取り残っていた。プレスを上に乗ったとき、ライナー材が上型から外れ落下した。その際、右手を下型に出していたため、右手の前腕に当たり骨折した。	57	4	11209	50～ 99
58	2019	8	19 ～ 20	プレス工程で加工品を1枚ずつ成型品にする作業で、加工品をプレスした後に、本来は上型から成型品を取るところ、被災者は上型から成型品を取らずに、投入確認センサーを手で作動させた。そのため、下型に加工品をセットしたが2枚打ち防止センサーが起動せず、プレスが起動した。その際、成型品の2枚打ちによって型が破損し、破片が被災者の顔面に当たり負傷した。	28	4	170101	30～ 49
59	2019	8	11 ～ 12	会社内でアルミ缶をプレスした後、アルミの塊をワイヤーで巻く機械を操作していた。そのとき、ワイヤーの調子が悪かったため、電源を切らずに調整していたところ、機械が動いた。その際、アルミ缶の塊と右手がワイヤーに巻かれて負傷した。	76	7	80209	1～9
60	2019	8	22 ～ 23	使用していたコイル状の鋼材を交換するために、鋼材の押さえ部分を外し、巻き取り操作を行い、押さえ部分を戻したら、巻き取られていた鋼材がもとに戻る動きをし、鋼材が左手に触れ、左手示指屈筋腱断裂を負った。	22	7	11209	300 ～ 499
61	2019	8	18 ～ 19	工場内にて、NCプレス機械で鉄板曲げ作業中、左手親指と人差し指で鉄板を持ち、プレスを上昇した際、誤って親指を上型と鉄板の間に挟み、左手親指の創傷を負った。	60	7	11301	10～ 29



62	2019	8	22 ～ 23	工場にて、プレス用金型の段取替作業中、プリローラーを外し、ローラーに不具合がないか確認した際、手が滑り、右足甲に落下し打撲した。	56	4	11502	100 ～ 299
63	2019	8	22 ～ 23	プレス用品の金型の段取り替え作業中に、引っ掛かりがあり金型が設備に移動できなかったため、本来外すものではないプリローラーを外し不具合がないか確かめようとした際、手を滑らせ右足に落下し受傷した。	56	4	170101	100 ～ 299
64	2019	8	9 ～ 10	プレスで作業中、製品に反りがあったので元の位置に戻そうとしてプレスをしたところ、下に敷いてた板が滑って顔に当たり鼻を骨折した。	45	4	11002	10～ 29
65	2019	8	13 ～ 14	プレス機械にて、部品抜き作業中、部品を手で取る際に、足ペダルを踏んだため、金型と部品の間に左手中指・環指を挟み、負傷した。	32	7	11203	30～ 49
66	2019	8	13 ～ 14	工場内でプレス機を使用して、ステン平をU字加工していると き、加工後のステン平を取ろうとしたときに、プレス機のペダル を2度踏みしてしまい、右手を挟み右第1指を打撲した。	46	7	11209	10～ 29
67	2019	8	14 ～ 15	工場内プレス機でプレス作業中、製品を金型にセットし、安全装置のスイッチを切り、プレス機に手を入れた際、誤ってスイッチを踏んでしまい、金型の中に右手指を挟み、切断（人差し指・中指・薬指・小指）した。	62	7	11209	10～ 29
68	2019	8	10 ～ 11	穴開け機械の刃物を交換してライン上に刃物の金型をセットしようとした際、刃物の位置を合わせるために上型プレスと刃物の間に手を入れており、その状態で足下のスイッチに足が当たってしまったため、上型プレスが下降して両手親指が挟まれ、切断や骨折等を負った。	33	7	10805	30～ 49
69	2019	8	16 ～	金型のメンテナンスを行う際、金型を平行にするため角材を仕込み作業をしていた。金型の方向を変えるため、左右に回転し	47	4	11209	30～

			17	ようとしたとき、その角材が外れ、金型の下角で右手人差し指に損傷を負った。				49
70	2019	8	15 ～ 16	工場内にて、板金加工機（ベンダー）を使用し鉄板加工中、可動部へ右肘を入れたまま誤って昇降開始ペダルを踏んでしまい、可動部が降下し右腕上腕部が巻き込まれ、骨折した。	20	7	11209	100 ～ 299
71	2019	9	11 ～ 12	金属製品を曲げる工程で機械を操作中、誤って製品の中に右手人差し指が入り、切断した。	22	7	11209	50～ 99
72	2019	9	15 ～ 16	ブレーキプレス機を使用して曲げ加工をしていたとき、材料をセットする際に強く押しすぎて材料がストッパーを越えて奥にはみ出した。その際、右手中指が上刃と下刃の間に挟まれて負傷した。	33	7	11209	30～ 49
73	2019	9	14 ～ 15	プレス作業で、ボルスターの清掃をしようと、ボルスターの蓋を閉めたところ、金属片が飛び目を傷つけ、右眼球打撲、右目強膜裂傷を負った。	39	4	11502	100 ～ 299
74	2019	9	14 ～ 15	工場敷地内でプレスブレーキを使用して鋼板の曲げ加工中、誤って左手小指と薬指が隣の型の間に入り、上型と下型に2本の指を挟まれ負傷した。	25	7	11209	50～ 99
75	2019	9	11 ～ 12	取引先の製作所に荷物を取りに行った際、無人だったプレス機械に興味を持ち、動かしてみようとしたところ、左手の中指と薬指の先端を機械に巻き込んでしまい、左手中指第1関節を切断した。	29	7	80209	30～ 49
76	2019	9	8 ～ 9	当社内でプレス金型を合わせるための調整をしていて、誤って左手が金型の機械に残っていたのに気付かずにプレスを作動させてしまい（足踏み式）左母指切断を負った。	76	7	11209	10～ 29
77	2019	9	14 ～ 15	工場内のプレス機で商品金具をプレスする際、不注意により機械作動用のペダルを足で踏んでしまい、右手が機械に挟まれて人差し指に切創を負った。	31	7	10909	30～ 49

78	2019	9	15 ～ 16	工場内にて、部品の曲げ加工中、ベンダー加工機（金属板を曲げる機械）で作業をしていたところ、部品が落下したため両手を差し込んだ際、フットスイッチを踏み、プレス部分に両手を挟み骨折した。	35	7	11301	50～ 99
79	2019	9	11 ～ 12	プレス加工作業中、立ち作業で光線安全器の上部から供給した際、プレスに挟まれ、右手中指を骨折および打撲した。	30	7	11502	10～ 29
80	2019	10	14 ～ 15	プレス機械で作業中、材料の位置を修正し終わり、フットボタンを押した際、右手を材料から離さず誤ってプレスを行ってしまい、右手第2・3指を負傷した。	19	7	170101	100 ～ 299
81	2019	10	14 ～ 15	工場内作業場でプレス機械にて作業中、材料の位置を修正している最中にフットボタンを押した。右手の材料の持ち方も間違っており、右手第二指および第三指を負傷した。	19	7	11203	30～ 49
82	2019	10	10 ～ 11	プレス機で鉄板を曲げフクリンを製作中、自分の後ろを通った人に気を取られ後ろを振り向いたときに、両手の指先が機械の中に入っていることに気付かずにフットペダルを踏んだため、機械が作動して左手の中指先端、右手中指、薬指の先を切断した。	59	7	10602	10～ 29
83	2019	10	15 ～ 16	プレス作業中、プレス機に製品を入れたときに、誤って左手を挟んでしまい、左手人差し指と中指を切断し、薬指を負傷した。	41	7	11209	10～ 29
84	2019	10	8 ～ 9	プレスブレーキでアルミ板材を曲げようとした際、品物を押さえていた左手が滑って金型の間に入り左手中指、薬指、小指を骨折した。	37	7	11209	30～ 49
85	2019	10	11 ～ 12	工場内でプレス金型取り外し作業中に、プレス機の上昇スピードが速く、油が付着した上型が落下し、プレス機と上型に右手指を挟まれ裂傷を負った。	29	7	11203	30～ 49
			13	製品鍛造の際、型打ち中に製品が上型に付着したため、治具を型				300

86	2019	10	14	内に入れて打撃する方法を数回試みたところ、治具の入り込み量が少なかったため、飛んできて治具の柄が右大腿部に当たり負傷した。	29	4	11502	～ 499
87	2019	10	15	工場内で、鉄板を曲げる作業中、小さな金具を曲げているとき、作業台から金具がずれた。その際、ずれたものを押さえようとして、体勢が前になったとき、誤って機械のペダルを踏んでしまい、両手指を負傷した。	43	7	11403	1～9
88	2019	10	12	社員である被災者が60tプレスで鉄キャップの絞り加工中、ヨウカン棒が外れ左足側関節に当たり負傷した。	41	4	11203	1～9
89	2019	11	9	工場内で、鉄板（1000×600×4t）をベンダーで曲げる作業中、横に置いてある箱が倒れてきて、体を押されてバランスを崩した。その際、右手が曲げ機の中に入り、右手小指を機械に挟み骨折した。	46	7	11209	10～ 29
90	2019	11	17	鑄造工場内でプレス機の段替え作業中、ダイホルダー上に置き忘れた軍手を取ろうとして、機械を停止せずにダイホルダーの導線上に左足を入れたところ、ダイホルダーとガイドに挟まれて親指を骨折した。	37	7	11502	100 ～ 299
91	2019	11	16	プレス機械による打ち抜き作業中に、機械と治具の間に右手中指を挟み骨折した。	58	7	11709	1～9
92	2019	11	15	単発プレスで金型を取り付け後、プレス電源スイッチを切り忘れて製品の寸法調整を行う金型ガイドを調整したところ、誤ってスイッチを入れてプレスが稼働し、金型内にあった指先を損傷した。	68	7	11401	10～ 29
93	2019	11	16	当社工場内にて、プレス機でドアの丁番の曲げ加工中に、製品を取ろうとしたときに、誤ってフットスイッチを踏んでしまい、金型に左人差し指を巻き込んで負傷した。	18	7	11201	10～ 29

94	2019	11	14 ～ 15	倉庫内にて、プレス付きの設備に引っ掛けてしまった落下防止のシリンダーを取り外す作業をしていた。その際、エアの配線ミスでシリンダーが上昇しておらず落下・プレスの勢いで腕を弾かれて右腕を負傷した。	25	7	170101	～ 999
95	2019	12	11 ～ 12	工場内にて、クランクプレス機を使用し蒸し器本体の成型加工品物を両手で金型ゲージに品物の抜き穴を入れようとしているとき、誤ってフットスイッチを踏んでしまい、左拇指先端を負傷した。	72	7	11203	1～9
96	2019	12	10 ～ 11	工場に150tプレスを使用して部品を加工する際、被災者が作業を見学していたところ、右手人差し指と中指を金型の中に挟み切断した。	21	7	11209	10～ 29
97	2019	12	14 ～ 15	工場内で金型段取りセットを終え、確認のため、製品を2～3pcs打ったときに、金型の異物に気が付きそれを取り除こうとしたとき、安全装置の光軸の下から手を入れ、誤ってフットスイッチに足が掛かり指先を挟まれ左示指を切断した。	48	7	11409	10～ 29
98	2019	12	17 ～ 18	鉄工作業場にてフリクションプレス機で部品金具加工中、鉄板を押し型に置いたとき、誤って左手人差し指と中指を載せ、型に挟んで骨折した。	69	7	10807	30～ 49
99	2019	12	17 ～ 18	プレート穴あけ作業中、切り屑の清掃中、作動ペダルから足を外し忘れ、上下物体の間に左手を挟み負傷した。	40	7	11203	50～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。